

日本農芸化学会中四国支部第36回講演会（例会）

プログラム

2013年6月8日（土）

11:00~12:00 幹事打合せ （生物資源科学部 1号館203号室）

12:00~12:50 支部参加会 （生物資源科学部 1号館203号室）

13:00~13:10 支部奨励賞 授賞式 （生物資源科学部 1号館101号室）

13:10~14:45 受賞講演 （生物資源科学部 1号館101号室）

13:10~13:25 支部学生奨励賞受賞講演

座長 中川 強（島根大・総科セ）

「シロイヌナズナの花粉発達における細胞内輸送小胞形成に関わるSec24の機能解析」

田中優史（鳥取連大・農／島根大）

13:25~13:50 支部奨励賞受賞講演

座長 神崎 浩（岡山大院・環境生命）

「産業用酵素の同定および生化学的的特性の解析」

今中洋行（岡山大院・自然科学）

13:50~14:15 支部奨励賞受賞講演

座長 松井健二（山口大院・医）

「酢酸菌の膜酵素に関する研究」

薬師寿治（山口大院・医）

14:15~14:45 農芸化学奨励賞受賞講演

座長 江坂宗春（広島大院・生物生産）

「植物の生長促進への利用に資する、枯草菌の転写応答機構の研究」

広岡和丈（福山大・生命工学）

15:00~17:32 一般講演 （生物資源科学部 3号館）

18:00~19:50 懇親会 （島根大学生協第2食堂）

一般講演 会場一覧

会場	講演番号	分類	会場責任者
A 202 講義室	A1-A12	微生物	戒能智宏(島根大)
B 205 講義室	B1-B5 ・ B6 ・ B7-B11	タンパク質・天 然物・代謝	中川 強(島根大)
C 209 講義室	C1-C6・C7-C12	食品・植物	石川孝博(島根大)
D 211 講義室	D1-D6・D7-D12	生理活性物質・ 動物	古田賢次郎(島根大)

座長一覧表

会場	講演番号	座長
A 202 講義室	A-1 ~ A-4 A-5 ~ A-8 A-9 ~ A-12	田中直孝(香川大) 船戸耕一(広島大) 松尾安浩(島根大)
B 205 講義室	B-1 ~ B-4 B-5 ~ B-8 B-9 ~ B-11	長屋 務(島根大) 薬師寿治(山口大) 今中洋行(岡山大)
C 209 講義室	C-1 ~ C-4 C-5 ~ C-8 C-9 ~ C-12	地阪光生(島根大) 丸田隆典(島根大) 西村浩二(島根大)
D 211 講義室	D-1 ~ D-4 D-5 ~ D-8 D-9 ~ D-12	尾添嘉久(島根大) 横田一成(島根大) 山田康枝(近畿大)

注)

1. 各自あるいは共同で、発表スライドを入れたコンピューターを持参ください。
2. 発表時間9分、質疑応答2分半、切り替え 30 秒で進行をお願いします。
3. 休憩時間を間にとりましたが、後半は 16:20 に開始してください。

一般講演プログラム

A 会場 (202 講義室)

「微生物」

15:00

A-1 出芽酵母の小胞輸送における小胞体膜タンパク質 VAP ホモログの遺伝学的解析

○辛島健文¹, 梶原健太郎², 船戸耕一¹

(¹広島大院・生物圏, ²阪大・微研)

15:12

A-2 酵母遺伝学的解析系を用いた青枯病菌エフェクター宿主標的因子の探索

○忻 詩博¹, Crina Popa², Marc Valls², 田中直孝¹, 田淵光昭¹

(¹香川大・農, ²バルセロナ大・遺伝学)

15:24

A-3 分泌経路遮断時のシグナル伝達における GSK3 の機能解析

○矢吹友佳理, 児玉悠史, 坂本有木子, 水田啓子

(広島大院・生物圏)

15:36

A-4 分裂酵母 *sam2* 変異株における CaCl₂ 感受性の原因遺伝子の同定

○伊藤有紀, 景山瑤子, 大石和義, 川向 誠

(島根大・生資)

15:48

A-5 分裂酵母のプロテインキナーゼ A 調節サブユニット Cgs1 のユビキチン化の意義

○星田知也, 川向 誠, 松尾安浩

(島根大・生資)

16:00

A-6 分裂酵母プロテインキナーゼ A によるスピンドルチェックポイント制御機構の解明

○酒井智健, 川向 誠, 松尾安浩

(島根大・生資)

16:12

休憩

16:20

A-7 分裂酵母を用いたアグマチンを経由したポリアミン生合成経路の生理的役割の解析

○青木克幸, 田淵光昭, 田中直孝
(香川大・農)

16:32

A-8 分裂酵母における α -マンノシダーゼ過剰発現による線状構造体形成機構の解析

○井上貴博, 田淵光昭, 田中直孝
(香川大・農)

16:44

A-9 分裂酵母 *S. japonicus* の CoQ 合成に関与する *Sjdps1*, *Sjdlp1* 遺伝子のクローニングと相補試験

○望月汐美, 戒能智宏, 川向 誠
(島根大・生資)

16:56

A-10 α -リポ酸包接体が分裂酵母の生育に与える影響のラマン分光法による研究

○五十嵐良¹, 寺尾啓二², 中田大介², 生田直子², 安藤正浩³, 重藤真介⁴, 濱口宏夫⁴, 戒能智宏¹, 川向 誠¹, 山本達之¹
(¹島根大・生資, ²シクロケムバイオ(株), ³早稲田大, ⁴台湾国立交通大)

17:08

A-11 大腸菌の長期定常期における生存機構の解析

○川口純平¹, 長里彩花², 村田正之¹, 長光博史¹, 高坂智之², 山田 守^{1,2}
(¹山口大院・医, ²山口大・農)

17:20

A-12 微生物フローラ解析法, T-RFLP 法と DGGE 法の比較

○曾我夏実¹, 芦田裕之², 丸田隆典¹, 石川孝博¹, 澤 嘉弘¹
(¹島根大・生資, ²島根大・総科セ)

B 会場（205講義室）

「タンパク質・天然物・代謝」

15:00

B-1 DsbA の活性中心配列 CXXC に導入したコンビナトリアル変異導入と機能解析

○田村 隆，周藤慎也，清遠亜紗子，稲垣賢二

（岡山大院・環境生命）

15:12

B-2 金表面親和性ペプチドを用いた機能的タンパク質固定化

○重森陽士郎，石田尚之，今村維克，今中洋行，高橋裕一郎

（岡山大院・自然科学）

15:24

B-3 大腸菌を宿主とした組換えタンパク質発現に及ぼす諸因子の検討

○今中洋行¹，三木駿也¹，黒木健太郎²，今村維克¹，中西一弘³

（¹岡山大院・自然科学，²岡山大院・医歯薬学総合，³中部大学・応用生物）

15:36

B-4 バイオ分子間相互作用検出に及ぼすリガンドタンパク質固定化配向の影響

○松下瑠奈，石田尚之，今村維克，今中洋行

（岡山大院・自然科学）

15:48

B-5 *Bacillus* 属細菌由来カラギーナン分解酵素は幅広い基質特異性を持つ

○高橋 亮¹，大西浩平²

（¹高知大院・農，²高知大・総研セ）

16:00

B-6 β -N-Acetylglucosaminidase 阻害物質 TMG-chitotriomycin の関連化合物の探索

○浅尾昂平，神崎 浩，仁戸田照彦

（岡山大院・環境生命）

16:12

休憩

16:20

B-7 大腸菌による 1,3-ブタンジオール生産の効率化

○片岡尚也^{1,3}, VANGNAI Alisa S.², 田島誉久¹, 中島田豊¹, 加藤純一¹
(¹広島大院・先端物質, ²チュラロンコン大・理, ³現:山口大・農)

16:32

B-8 酢酸菌のガラクトン酸酸化系の探索

○玉井秀樹, 丸山雅史, 阿野嘉孝
(愛媛大・農)

16:44

B-9 Cloning and characterization of the *adhB* gene encoding the cytochrome c subunit of the membrane-bound alcohol dehydrogenase in *Gluconobacter thailandicus* NBRC3255, an alcohol oxidation-deficient strain

○Piyanat Charoenyingcharoen¹, Minessuke Matsutani², Toshiharu Yakushi²,
Gunjana Theeragool¹, Kazunobu Matsushita²
(¹Grad. Sch. of Gen. Eng., Kasetsart Univ., ²Fac. of Agric., Yamaguchi Univ.)

16:56

B-10 *Gluconobacter thailandicus* NBRC 3255に見出された *sldBA* パラログ遺伝子のジヒドロキシアセトン生産への寄与

阿野嘉孝¹, ○数井彩加¹, 種場理絵², 山本拓諒², 松谷峰之介², 丸山雅史¹, 薬師寿治², 松下一信²
(¹愛媛大・農, ²山口大・農)

17:08

B-11 愛媛県東温市住民の血中リグナン濃度に関する疫学調査

○松木 翠¹, 斉藤 功², 江口依里³, 丸山広達³, 梶原秀平¹, 池田槇子¹, 村上聖¹, 西脇 寿¹, 山内 聡¹, 岸田太郎¹, 海老原清¹, 谷川 武³
(¹愛媛大・農, ²愛媛大・医, ³愛媛大・医)

C 会場 (209 講義室)

「食品・植物」

15:00

C-1 さぬきうどんの物性に対する手打ちと機械打ちの延伸方法の影響

○廣澤秀和¹, 小野 誠², 真鍋正憲³, 合谷祥一²

(¹香川大院・農, ²香川大・農, ³(株)大和製作所)

15:12

C-2 減圧処理を利用した低濃度アルコール含有ウニ加工品の製造

○福田 翼, 森山 実, 古下 学, 芝 恒男, 原田和樹

(水大校・食品科学)

15:24

C-3 ブリ胃廃棄物を利用したチャンジャ様発酵食品

○吉山 慧¹, 福田 翼¹, 犬塚由真², 古下 学¹, 芝 恒男¹, 原田和樹¹

(¹水大校院・水産資源, ²水大校・食品科学)

15:36

C-4 電子スピン共鳴 (ESR) 法を用いた海藻の抗酸化能に関する研究

○崎村祥太郎¹, 服部匡高², 福田 翼¹, 和田律子², 原田和樹¹, 村上崇幸³, 井上淳詞³

(¹水大校院・生物資源, ²水大校・食品科学, ³あじかん)

15:48

C-5 電子スピン共鳴 (ESR) 法を用いた市販飲料の抗酸化能に関する研究

崎村祥太郎¹, 服部匡高², 竹本尚未³, 安藤真美⁴, 北尾 悟⁴, 福田 翼¹, 和田律子², ○原田和樹¹, 田村良行⁵

(¹水大校院・生物資源, ²水大校・食品科学, ³園田学園女大, ⁴大阪樟蔭女大, ⁵元・羽衣国際大)

16:00

C-6 魚肉タンパク質摂取による骨格筋萎縮への特異的な効果

○原由 真¹, 魚住圭佑¹, 安井万智¹, 速水耕介², 横井香里², 水重貴文¹, 岸田太郎¹, 海老原清¹

(¹愛媛大・農, ²日本水産(株)生活機能研)

16:12

休憩

16:20

C-7 複数遺伝子クローニングが可能な植物形質転換用リサイクルベクターシステムの開発

○芝原健太, 加藤 晃¹, 立木賢輔¹, 木村哲哉², 中川 強
(島根大・総科セ, ¹奈良先端・バイオ, ²三重大院・生資)

16:32

C-8 シロイヌナズナクラスリンエンドサイトーシスの積荷タンパク質の選別に関する研究

○松波絵理香¹, 安川大喜¹, 長屋 敦¹, 地阪光生¹, 横田一成¹, 中川 強², 西村浩二²
(¹島根大・生資, ²島根大・総科セ)

16:44

C-9 シロイヌナズナ培養細胞を用いた VTC2 タンパク質の機能解析

○種子田隼人, 丸田隆典, 澤 嘉弘, 石川孝博
(島根大・生資)

16:56

C-10 葉緑体由来の酸化的シグナリング関連因子の同定と機能解析

○丸田隆典¹, 大和 開¹, 問田英里², 野志昌弘², 田茂井政宏², 澤 嘉弘¹, 石川孝博¹, 重岡 成²
(¹島根大・生資, ²近畿大・農)

17:08

C-11 脂質組成と再構成ミトコンドリアキャリア蛋白質の膜輸送活性との関係

○野澤 彰, 戸澤 譲
(愛媛大・PROS)

17:20

C-12 葉緑体のグアニル酸キナーゼは ppGpp 標的分子か?

○野村勇太¹, 戸澤 譲^{1, 2}
(¹愛媛大院・理工, ²愛媛大・PROS)

D会場（211 講義室）

「生理活性物質・動物」

15:00

D-1 カキタンニン投与後のラット肝組織の遺伝子発現解析

○大渡康夫¹，牧野正知¹，勝部拓矢¹，山崎雅之²，塩飽邦憲²，石島智子³，中井雄治³，阿部啓子³，板村裕之⁴

（¹島根県産技セ，²島根大・医，³東大院・農生科，⁴島根大・生資）

15:12

D-2 タデ藍由来ポリフェノール成分の分析と抗酸化性

○石原朋恵¹，木村英人¹，小川智史¹，秋廣高志²，横田一成^{2,3}

（¹寿製菓（株），²島根大・生資，³鳥取大院・連農）

15:24

D-3 アスコルビン酸 2-グルコシドの抗酸化作用に対するトレハロースの増強効果

○小川智史¹，道田真帆子¹，木村英人¹，中村優子²，有福一郎²，横田一成^{3,4}

（¹寿製菓，²鳥取産技セ，³島根大・生資，⁴鳥取大院・連農）

15:36

D-4 アフィニティークロマトグラフィーによる新規幼若ホルモン標的タンパク質の探索

○西尾智基，古田賢次郎

（島根大・生資）

15:48

D-5 capsaicin 受容体（TRPV1）活性に作用する物質の検討

○佐藤崇弘¹，青島均²，山田康枝¹

（¹近畿大・工，²山口大院・医）

16:00

D-6 ヒト神経芽細胞腫株 SK-N-SH に対する酸化ストレス保護効果

○中路昌志，小川智弘，藤原弘宜，山田康枝

（近畿大・工）

16:12

休憩

16:20

D-7 アルド及びケトヘキソース全異性体の線虫成長阻害活性

○砂古口博文¹, 吉原明秀², 森本兼司², 何森 健², 佐藤正資¹
(¹香川大・農, ²香川大・希少糖セ)

16:32

D-8 希少糖 D-プシコースの線虫寿命延長活性とその作用メカニズム

○佐藤正資¹, 砂古口博文¹, 新谷知也², 大隈一裕², 何森 健³
(¹香川大・農, ²松谷化学, ³香川大・希少糖セ)

16:44

D-9 ビタミン B12 欠乏線虫 (*Caenorhabditis elegans*) における記憶・学習障害について

○美藤友博, 三崎太平, 藪田行哲, 河野 強, 渡邊文雄
(鳥取大院・連農)

16:56

D-10 ルミネッセントバイオセンサーを用いたオクトパミン受容体の薬理的解析

○林 剛志¹, 林 直孝², 今井哲弥², 尾添嘉久¹
(¹島根大・生資, ²大塚アグリテクノ (株))

17:08

D-11 Pro-adipogenic effect of 11-deoxy-11-methylene-prostaglandin (PG) D₂, a stable, isosteric analogue of PGD₂ during the maturation phase of adipocytes

○Pinky Karim Syeda K. Fatema¹, Ferdous Khan¹, Kohji Nishimura², Mitsuo Jisaka¹, Tsutomu Nagaya¹, Fumiaki Shono³, Kazushige Yokota¹
(¹Fac. Life Environ. Sci., and ²Center Int. Res. Sci., Shimane Univ.; ³Fac. Pharm., Tokushima Bunri Univ.)

17:20

D-12 Biosynthesis of prostaglandin I₂ at different life stages of cultured adipocytes as determined by the immunological assay for its stable hydrolysis product

○Ferdous Khan¹, Mohammad Sharifur Rahman¹, Pinky Karim Syeda¹, Kohji Nishimura², Mitsuo Jisaka¹, Tsutomu Nagaya¹, Fumiaki Shono³, Kazushige Yokota¹
(¹ Fac. Life Environ. Sci., and ²Center Int. Res. Sci., Shimane Univ.; ³Fac. Pharm., Tokushima Bunri Univ.)